

●新会員自己紹介

コロナ禍で例会がハイブリッドになるなど、会員間で顔を合わせる機会が少なくなっています。そこで週報で随時、新会員の方をより知って頂くために、自己紹介をします。

2021年度入会
NTT東日本 埼玉南支店
花石 啓介




<プロフィール>
 生れ：東京都葛飾区（東京生まれの3代目・江戸っ子）
 育ち：埼玉県三郷市&千葉県松戸市（バスケットボールに夢中）
 学校：東京学芸大（情報環境科学、バイクサークルで各地の峠をエンジョイ）
 就職：日本電信電話株式会社
 - 新宿・品川・調布・横浜・千葉・札幌で勤務
 - 主に電気通信設備の企画、設計、保守、災害対策業務に従事

<趣味・好きなもの>
 ・ジョギング&ウォーキング（平均2万歩/日、朝の荒川土手が好き）
 ・スポーツ観戦（球技全般、格闘技）
 ・旅行（47都道府県制覇、やっぱり北海道は面白い）
 ・辛い物（中本の北極ラーメン、麻婆豆腐専門店の闇魔等）

<特技？（会社スタッフ談）>
 ・気象分析、気象予測からの浸水等の被害想定



花石啓介会員



内田剛史会員

私は川口生まれ川口育ちの41歳です。子どもは4人、8歳年上の妻と6人暮らしです。幼少期から「普通の子」ということにコンプレックスを持ち、そんな自分を打ち破るべく、駅前で踊るストリートダンスをしていました。22歳の時にはハリウッドハイランドでダンスパフォーマーとして活動していました。アルバイトとして勤務していたスイミングスクールを契機に子供達に関わる仕事を志し、保育学校にて勤務しました。2009年に放課後の抱える様々な問題を知り、放課後児童クラブ「学童保育じゃんぷ」を開設し、現在北海道、埼玉、東京、兵庫にて27カ所運営しております。自己鍛錬のために、2012年に（公社）川口青年会議所に入会し、2017年理事長、2020年埼玉ブロック協議会会長を務めさせていただきました。私の人生は常に大きな挑戦をすることで、自らを成長させてきました。人生の折り返しである41歳の本年からは、海外に対する大きな挑戦をすることで関わる全ての人びとが幸せになる多くの「ワクワク」を生み出していきたいと考え、その手法としてロータリークラブ入会を決意いたしました。まだまだ未熟ものですが、志高く活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



五十嵐彩会員

本年4月より野村證券川口支店長に就任いたしました五十嵐です。

野村證券川口支店は地元川口の皆様のおかげで今年で43年目を迎えます。

これまでのご愛顧に心より感謝申し上げます。

今後も地域経済の発展に貢献し、地域の皆様に恩返しできる様に努めてまいりますので何卒よろしくお願いいたします。



次回予定

10月14日 **ガバナー公式訪問**
 会場/ リリア1F展示ホール
 点 鐘/ 13:00~

松本ガバナー公式訪問
例会後 クラブ協議会(各委員長発表)

次々回予定

10月21日 **ハイブリッド例会**
 会場/ 銀座アスター
 点 鐘/ 12:30~

卓話: 米山奨学生 ロンジダディエルさん
三島吉晴会員

川口 RC
Weekly Report

No.11

●定例会
第2987回
2021年10月7日配布

●事務局
〒332-0012 川口市本町1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp



2021-22年度
会長: 早船 雅文 幹事: 網谷 徹己

Rotary

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

あいさつ

早船 雅文

皆様、こんにちは。9月第4例会を始めます。本日のお客様は、川口北ロータリークラブ幹事田中一仁様・事務局内山ひろみ様、そしてズームでの参加川口北クラブ大杉能弘様です。後程ご挨拶をいただきます。卓話をしていただきますのは、浅沼良成さんそして内田秀樹さんです。よろしくお願いたします。緊急事態宣言が今月で解除されることになりました。ロータリー活動も感染状況を見極めつつ進めていきたいと考えております。

今回は、国際大会についてお話しします。私がロータリーの国際大会に初めて参加したのは、大阪で行われた大会でした。親睦旅行で京都に行ったついでに大阪ドームの閉会式に参加ということでしたが、帰りの新幹線の都合で途中退席したので、ほとんど分かりませんでした。次にコペンハーゲン・マルメの大会に参加しました。6月の北欧は日が長くて、11時に日が暮れても2時には明るくなるという経験をしました。イギリスバーミンガムの大会は、日本航空のマイレージを使うのでホテル列車などネットで予約して行きました。ロンドンからバーミンガムへの列車の旅は、結構優雅でした。一等車に乗ったのですが、バックパッカーたちが一等車にやって来てはペットボトルの水を取って二等車に戻っていくのを目のあたりにしました。ここでの大会のエクスカージョンでのワーリック城見学を田中パストガバナーと竹ノ谷夫妻と一緒に行きましたが、帰りのバスがなかなか来なくてバーミンガムのホテルに帰るまでが大変でした。田中さんがノミニーの時の大会は、ニューオリンズでした。息子が中学校を卒業し、スイスの高校が7月から始まるので、連れて行きました。大会登録費用は20ドルでした。私は400ドルでしたが。ニューオリンズの後ニューヨークに行くことができ、息子にとってはよかったです。今後の国際大会の予定ですが、2022年ヒューストン、2023年オーストラリアメルボルン、2024年シンガポール、2025年カナダカルガリです。国際大会には毎年夫婦で参加されているロータリアンの方も多くいます。予定通りに、開催できたらと願っています。

●ようこそ

川口北ロータリークラブから、田中一仁幹事と事務局の内山ひろみ様がお越し下さいました。また大杉能弘会長がZOOMで参加して下さいました。

